

平成 29 年 3 月 24 日

「あしぎんの森」における森林整備活動の継続について

足利銀行（頭取 松下 正直）は、平成 23 年 12 月に栃木県および矢板市と締結した「企業等の森づくりに関する協定」に基づき、「あしぎんの森」を創設し整備活動を行ってまいりました。

協定は、平成 29 年 3 月末をもって期間満了となりますが、再度締結することにより、「あしぎんの森」での整備活動を継続し、植樹した木々の成長を見守っていくこととしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後も企業理念のひとつである「地域と共に生きる」のもと、ゆたかで美しい自然を未来に残すため、緑化・環境関連事業への支援や環境配慮型の金融商品提供のほか、職員による森林植樹や整備活動などに積極的に取り組んでまいります。

記

1. 再締結する「企業等の森づくりに関する協定※」の内容

場 所	『あしぎんの森』：栃木県県民の森（矢板市長井）地内 0.49ha
期 間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日
内 容	職員およびその家族等のボランティアによる歩道整備・下草刈り等

※【企業等の森づくりに推進事業】…平成 21 年に栃木県が策定した「とちぎ環境立県戦略」に掲げられた「企業との協同による森づくりの推進」として、企業や団体等とともに森林整備活動に取り組むことを目的としている。

2. 『あしぎんの森』への取組実績

実施時期	取組内容
平成 24 年度	ヤマザクラ、イロハモミジ等の広葉樹を職員およびその家族等 250 名による植樹計 715 本（CO ₂ 削減 1.84 t-CO ₂ ）
25 年度	ヤマザクラ、イロハモミジ等の広葉樹を職員およびその家族等 300 名による植樹計 740 本（CO ₂ 削減 1.04 t-CO ₂ ）
26 年度	歩道整備や苗木の健全な成長のための下草刈り、添え木の設置を実施
27 年度	職員およびその家族等 70 名が歩道整備や下草刈りを実施
28 年度	シカなどの害獣対策ネットの設置、ヤマザクラやイロハモミジ等 30 本を補植

以 上

